

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030年ビジョン

独自技術を強化拡大し、新しい時代に期待される企業となる。

② 中長期の経営戦略

1. 電動化時代をリードできる柱の創造

2030年を見据え新事業の柱となる製品を創造。電動化時代への市場開拓と各本部の役割戦略を明確化。

3. 主幹部品の収益性追求と販路拡大

将来の事業転換向け主幹部品の収益最大化。日本・海外連携で販路拡大と環境変化に強い体質構築。

2. 新価値商品の創造

新時代向け新商品創造と事業構築。全従業員参加で風土改革。スピード感ある商品化フロー構築を目指す。

4. デジタルを基軸とした運営基盤強化

デジタル化ロードマップ構築。管理業務スリム化。デジタルツール活用で業務改革とデータ管理運用。

③ 対処すべき課題

① 市場環境の急速な変化への対応

- ・ 主要市場での自動車販売成長率の鈍化に対応
- ・ 電動化シフトと内燃機関車共存の多様性に対応
- ・ 自動車メーカー系列超えた提携拡大への対応

② 事業転換と収益性の両立

- ・ 排気・制動部品の既存事業の収益長期極大化
- ・ 電動車部品など新事業の柱構築に注力
- ・ 全拠点の黒字化実現

③ グローバル競争力の強化

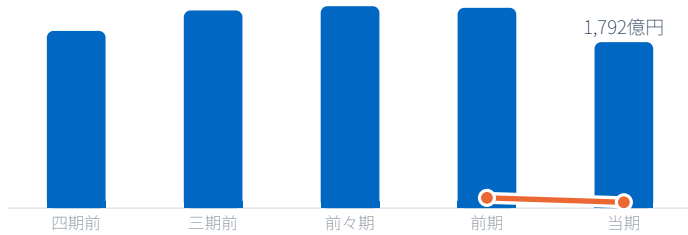
- ・ 主幹部品とモーター部品の販路拡大
- ・ 海外子会社の体質強化と収益性向上
- ・ グループの総合力発揮と英知結集

面接で使えるポイント

- ・ 2030年ビジョン達成に向け、電動化時代の新事業柱創造にどう貢献できるか意識。
- ・ 排気・制動部品という既存事業と電動車部品という新事業の両輪推進に共感。
- ・ SDGs・Carbon Neutral・ダイバーシティなど社会課題解決で信頼される企業を目指す姿勢に注目。

証券コード 7229

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,792億円営業利益率
3.5%財務健康度
44点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 51.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
631万円

輸送用機器内 57位/82社

平均年齢
42.6歳

輸送用機器内 39位/83社

平均勤続
19.4年

輸送用機器内 15位/83社

女性管理職
－（未開示）男性育休
43.8%

輸送用機器内 62位/69社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

